

再開発の上棟祝う

酒田駅前、来秋開所予定

酒田市のＪＲ酒田駅前で進められている再開発事業のうち、ライブラリーセンターやホテル、レストランが入るＡ棟の上棟行事が29日、現地で行われた。鉄骨造り8階建てで、来年10月の先行オープン予定。

神事に続き、行われた上棟行事には、工事関係者や地元住民、近くの浜田小児童など約180人が出席。Ａ棟最上階の鉄骨はりに金と銀のひょうを打つ儀式を行った後、はりを重機でつ

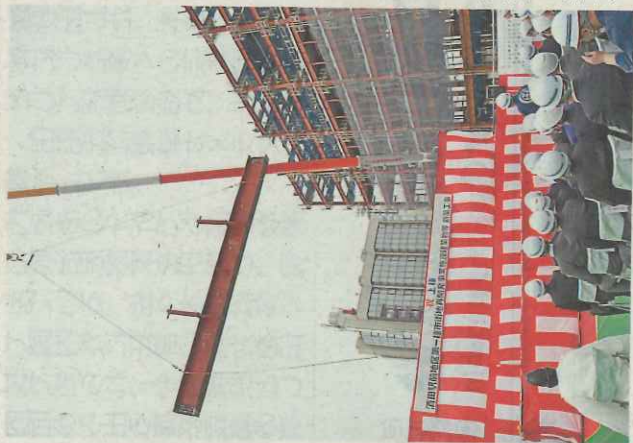
り上げ、最上階に設置した。酒田駅前の再開発計画は過去に2度頓挫しており、今回が3度目。建物の構造とともに事業の進捗状況が目に映ってきた。

発注者を代表し、丸山至

市長が「何としても完成させ、酒田のにぎわいの拠点として機能させたい」ともいさづ。浜田小の児童が獅子舞を披露し、もちまきを行って上棟を祝った。

Ａ棟は今年1月に着工した。ライブラリーセンターや観光情報センター、広場などからなる酒田コミュニケーションポートとホテル（146室）、レストラン、宴会場、会議室などが入る。立体駐車場や店舗が入るＢ棟、分譲マンションのＣ棟を合わせ、施設全体は2022年春のオープンを目指している。

(坂本由美子)



最上階の鉄骨はりを重機でつり上げ、設置する行事などが行われた

＝酒田市・ＪＲ酒田駅前